

【補足】記号について

N……ナレーション

M……その人物のモノローグ（独白）、アプリでの書き込み

セリフの中にある括弧書き……心情や状況についての補足

## 登場人物と設定

- **アユ** 中2女。中学で同じクラスになつたカエデ・ミュキとともに仲が良く、いつも一緒にいる。3人は同じクラス。岡田くんと付き合つてることを黙つていたが、意を決して2人に告白する。3人の中では特に目立つたキャラではない。
- **カエデ** 中2女。アユの告白にとまどう。3人の関係が壊れるのが怖くなり（嫉妬もあり）、アユに対する不満を言う。どちらかというと、3人の中では自分の主張をするタイプ。
- **ミュキ** 中2女。カエデの不満を聞き、よかれと思つてスクショをアユに送る。どちらかというと、ムードメーカー的なタイプ。思ついたらすぐ行動することが多い。
- **岡田くん** 中2男。テニス部のエース。やさしい性格で、男女ともに慕われている。3人とは別のクラス。

### 1コマ目 ある日の3人の様子。

N

中学生のアユ、カエデ、ミュキは、いつもいつしょに過ごしています。休日も、毎週のようく3人で出かけます。

アユ

ねえねえ、こないだのケーキ、すつごくおいしかったよね。また行きたいな。

カエデ・ミュキ

ねー！

カエデ

ミュキ

あ、そうだ！ 次の日曜日は、カラオケ行こうよ！  
いいね！ カラオケ久しぶり！ 楽しみ！

N

今日もまた、3人で遊びに行こうと話をしています。  
そのとき…

2コマ目 岡田くんを見かけて盛り上がる2人と、気まずいアユ。

SE

（足音）

ミュキ

カエデ

あっ、岡田くんだ！ かつこいい。  
ね！ あんなにかつこいいのに、すっごく優しいんだつ  
て！ 素敵！

（この段階では、アユのことは知らない）

N

3人の横を通り過ぎたのは、隣のクラスの岡田くん。テ  
ニス部のエースで、みんなから慕われている、人気者で  
す。

ミュキ  
カエデ

なんか！ 岡田くん、最近彼女ができるたって噂だよ！  
えー、ほんとにー！

N

盛り上がるカエデとミュキの横で、なぜかアユはひと  
り、気まずい様子。その理由は…。

アユ  
M

あー…。実は「それ」私なんだよね…。ちょっと前に、岡田くんに告白されて…。ミュキとカエデには、言うタイミングがなくつて…。

カエ  
デ

でもさ、うちらはさ、今は彼氏つくるーとかじやなく、3人で一緒にいられたらいいよね！

ミュ  
キ

そうだね！

（まだアユのことは知らないため、アユに対するメッセージではなく、素朴に仲良くしようと言い合っている。）

アユ  
M

ああ、気まずいなあ…。どうしよう…。

3コマ目 アユの告白。

N

その日の下校時間。

カエ  
デ

今日は部活もないし、3人で一緒に帰ろうよ！

ミュ  
キ

そうだね。

アユ  
M

え、どうしよう。今日は部活がないから、岡田くんと帰ろうつて約束してたんだ…。

うーん…。よし、もう、言うしかないつか…！

（岡田くんのことを言うのははばかられるが、黙っているのもつらかった。言いづらいが、よいタイミングと感じた。）

アユ

あの、さ、実は私…。  
(細かい話は、省略する。)

N

アユは岡田くんとのことを、2人に告白しました。

ミユキ

えーー！ そうだったの！ なんだー言つてよー！  
すごいじゃん！ アユおめでとうー！

アユ  
あ、う、うん。ありがとう。

ミユキ  
私たちも嬉しいよ！ ね、カエデ？

カエデ  
え、あ？ う、うん…。アユ、おめでとう…。

(ミユキは、素直に「おめでとう」と思っている。カエデは、突然のこと

で困惑している。)

4コマ目 その日の夜。カエデのもやもや。

N

その日の夜。

カエデからミユキに、メッセージが届きました。

※メッセージアプリでの書き込みをモノローグ的に読み上げる。

1項目（・）が1回のメッセージ送信。

カエデM

・アユと岡田くん  
・どう思つた？

ミユキM

・アユちゃんうれしそうだつた  
・なにも相談なかつたよね  
・なんだかなー

カエデM

ミュキM

・まあとつぜんだつたね

カエデM

・うちらづつといつしょだつたのに  
・なにも教えてくれなかつた

・つきあつてたなんてなー

・ないわー

ミュキM

・たしかにねー

ミュキM

あれ？ カエデ、どうしたんだろ？ もしかして、なんか、怒ってる？ えー、これじゃ私たちまずいじやん！

あ〜どうしよう〜。

んー、そうだ！ とにかくアユに伝えなきや！ 大丈夫！ 私がなんとかするー！

(思い立つたらすぐ行動する性格。その後のことはよく考えていないが、とにかくアユに伝えなければと思った。本当に何度もかしたいと思つてている。)

5コマ目 ミュキがアユにスクショを送る。

N

ミュキは、アユにメッセージを送りました。

※メッセージアプリでの書き込みをモノローグ的に読み上げ

1項目（・）が1回のメッセージ送信。

ミュキM

・ねえこれ

〔画像 カエデとのやりとりのスクショ〕

・カエデがいつてた

- ・でも
- ・うちらがずっといっしょなのは変わらないよね！
- ・なんとかするね
- ・そうなんだ…

アユ  
M

- ・教えてくれてありがとう

（ミュキはいざこざを解決しようとポジティブな気持ち。アユは、カエデが不満をもつてることにも、ミュキがわざわざ伝えてきたことにも、困惑している）

### 6コマ目 次の日。微妙な空気の3人。

N

そして、次の日。

3人は、いつものようにおしゃべりをしています。  
しかし…

アユ  
M

カエデ：岡田くんのことは何も言わないけど、やっぱり怒ってるのかなあ…。

ミュキ、どうしてわざわざスクショ送ったんだろう。ミュキ、どうしたいの？…何考えているのかわからんないよ…。

2人とも、岡田くんの話はしないし…。なんかびみような空気…。あー、私、これから、どうしたらいいんだろう。

終